

- 1 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
- 2 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 3 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？
- 4 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
- 5 589年に中国を統一し、律令で国を治めた王朝は？
- 6 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 7 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 8 壬申の乱で敗れた大友皇子の父であり、大津宮へ遷都した天皇は誰？
- 9 白村江の戦いのあと、九州北部の防衛のためにつくられた山城は？
- 10 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 11 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
- 12 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
- 13 聖徳太子が、中国の隋に対して対等な外交関係を求めて送った使節を何という？
- 14 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 15 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
- 16 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
- 17 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 18 推古天皇のもとで大臣（おおおみ）として、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
- 19 660年、唐と手を結んで百済をほろぼした朝鮮半島の国は？
- 20 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
- 21 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
- 22 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 23 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	663年、現在の韓国付近にある白村江（はくすきのえ）という場所で、日本軍は唐と新羅の連合軍と激突しました。		白村江の戦い	☐
2	604年に聖徳太子によって制定された「 <u>十七条の憲法</u> 」は、役人が守るべき道徳や心構えを説いたものです。		十七条の憲法	☐
3	政府は国防を最優先の課題とし、九州の北部に「 <u>防人</u> 」を配置して警備を強化しました。		防人	☐
4	670年（庚午の年）に作成された「 <u>庚午年籍</u> 」は、日本で初めて全国規模で作成された戸籍です。		庚午年籍	☐
5			隋	☐
6	603年に制定された <u>冠位十二階</u> は、役人に大徳から小智まで12のランクを設け、色分けされた冠を授けることで地位を表す制度です。		冠位十二階	☐
7	<u>渡来人</u> たちは、土木建築、製鉄、機織り、漢字や儒教などの学問といった、当時としては極めて高度な技術や知識を日本に伝えました。		渡来人	☐
8	<u>天智天皇</u> は、唐や新羅の勢力に備えるために都を近江大津宮へ移し、強力な国家建設を推進しました。		天智天皇	☐
9			大野城	☐
10	<u>大海人皇子</u> は672年の壬申の乱において、地方豪族の協力を得て大友皇子を倒しました。		大海人皇子	☐
11	「律」は今の刑法、「令」は今の行政法にあたるもので、これらを組み合わせて国を治める体制を <u>律令制度</u> といいます。		律令制度	☐
12	<u>小野妹子</u> は、聖徳太子の命令を受けて遣隋使として隋の都へ派遣されました。		小野妹子	☐
13	<u>遣隋使</u> は、小野妹子らによって何度か派遣されました。		遣隋使	☐
14	<u>聖徳太子</u> は、推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を敬う思想を広めました。		聖徳太子	☐
15	672年に始まったこの争いは「 <u>壬申の乱</u> 」と呼ばれ、地方の豪族や兵を味方につけた大海人皇子が勝利しました。		壬申の乱	☐
16	「 <u>飛鳥文化</u> 」は法隆寺の釈迦三尊像などに代表される、仏教中心の文化です。		飛鳥文化	☐
17	<u>法隆寺</u> は、聖徳太子によって建立された日本最古級の寺院です。		法隆寺	☐
18	推古天皇が即位すると、聖徳太子が摂政となり、馬子とともに新しい国づくりを主導しました。		蘇我馬子	☐
19			新羅	☐
20	<u>奈良県</u> には法隆寺のほか、飛鳥寺や山田寺などの初期仏教寺院が建てられ、大陸文化の影響を受けた美術が発展しました。		奈良県	☐
21	<u>天武天皇</u> は飛鳥浄御原宮に都を定め、天皇を頂点とする専制的な政治体制を確立しました。		天武天皇	☐
22	607年に小野妹子らが派遣されました。		遣隋使	☐
23	<u>仏教</u> は神道と共存しながら急速に広まり、特に聖徳太子がその普及に努めました。		仏教	☐

言えなかった用語ノート

- 1 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
- 2 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 3 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
- 4 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 5 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 6 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 7 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 8 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 9 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 10 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
- 11 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 12 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
- 13 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
- 14 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 15 飛鳥時代、仏教の採用をめぐる蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
- 16 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 17 天皇に権力を集中させ、全国を統一的に支配する国づくりを目指す体制を何という？
- 18 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
- 19 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 20 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
- 21 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 22 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>法隆寺</u> は奈良県生駒郡斑鳩町に位置し、7世紀初頭に聖徳太子が建立したと伝わります。		<u>法隆寺</u>	☐
2	<u>聖徳太子</u> は、推古天皇の摂政として政治を主導しました。		<u>聖徳太子</u>	☐
3	仏教文化は、聖徳太子や蘇我氏ら有力豪族によって深く信仰され、寺院の建立が活発になりました。		<u>飛鳥文化</u>	☐
4	604年に制定されました。		<u>十七条の憲法</u>	☐
5	604年に聖徳太子によって制定された「 <u>十七条の憲法</u> 」は、役人が守るべき道徳や心構えを説いたものです。		<u>十七条の憲法</u>	☐
6	607年に小野妹子らが派遣されました。		<u>遣隋使</u>	☐
7	飛鳥時代から大化の改新を経て目指されたのが「 <u>中央集権</u> 」です。		<u>中央集権</u>	☐
8	<u>聖徳太子</u> は、推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を敬う思想を広めました。		<u>聖徳太子</u>	☐
9	「 <u>公地公民</u> 」とは、それまで豪族たちが私有していた土地や人民を、すべて国家（天皇）の管理下に置く制度です。		<u>公地公民</u>	☐
10	672年に始まったこの争いは「 <u>壬申の乱</u> 」と呼ばれ、地方の豪族や兵を味方につけた大海人皇子が勝利しました。		<u>壬申の乱</u>	☐
11	<u>仏教</u> は神道と共存しながら急速に広まり、特に聖徳太子がその普及に努めました。		<u>仏教</u>	☐
12	<u>儒教</u> は、孔子を祖とする中国の思想で、礼儀や孝行、そして君臣関係といった秩序を何よりも重んじます。		<u>儒教</u>	☐
13	<u>冠位十二階</u> は、役人に能力や功績に応じて12段階の位を与え、それぞれ色分けされた冠を身につけさせる制度です。		<u>冠位十二階</u>	☐
14	<u>飛鳥文化</u> は、法隆寺などの寺院建築や、釈迦三尊像のような仏像に見られる彫刻に特徴があります。		<u>飛鳥文化</u>	☐
15	<u>物部氏</u> は日本古来の信仰を守る立場から、蘇我氏が推し進める仏教の導入に強く反対しました。		<u>物部氏</u>	☐
16	<u>聖徳太子</u> は推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を中心とする秩序を作ろうとしました。		<u>聖徳太子</u>	☐
17	<u>中央集権国家</u> とは、天皇や朝廷が中心となって、全国土地や人民を管理し、法律に基づいて統治を行う体制のことです。		<u>中央集権国家</u>	☐
18	<u>天武天皇</u> は飛鳥浄御原宮に都を定め、天皇を頂点とする専制的な政治体制を確立しました。		<u>天武天皇</u>	☐
19	釈迦三尊像に見られる「 <u>左右対称</u> 」の形は、当時の大陸の様式を忠実に受け継いだ証拠です。		<u>左右対称</u>	☐
20	天智天皇が作成させた <u>戸籍</u> （庚午年籍）は、日本で初めて全国的に行われたものです。		<u>戸籍</u>	☐
21	<u>渡来人</u> たちは、土木建築、製鉄、機織り、漢字や儒教などの学問といった、当時としては極めて高度な技術や知識を日本に伝えました。		<u>渡来人</u>	☐
22	670年（庚午の年）に作成された「 <u>庚午年籍</u> 」は、日本で初めて全国規模で作成された戸籍です。		<u>庚午年籍</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
- 2 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 3 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
- 4 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
- 5 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
- 6 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 7 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
- 8 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 9 推古天皇のもとで大臣（おおおみ）として、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
- 10 中大兄皇子と中臣鎌足に倒された、飛鳥時代に権力を握り天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
- 11 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 12 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
- 13 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 14 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 15 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 16 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 17 618年に隋にかわっておこり、のちに朝鮮半島にも勢力をのばした中国の王朝は？
- 18 672年に天智天皇の死後、後継をめぐって起きた内乱を何という？
- 19 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
- 20 聖徳太子が、中国の隋に対して対等な外交関係を求めて送った使節を何という？
- 21 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	天智天皇が作成させた <u>戸籍</u> （庚午年籍）は、日本で初めて全国的に行われたものです。		<u>戸籍</u>	☐
2	<u>渡来人</u> たちは、土木建築、製鉄、機織り、漢字や儒教などの学問といった、当時としては極めて高度な技術や知識を日本に伝えました。		<u>渡来人</u>	☐
3	<u>天武天皇</u> は飛鳥浄御原宮に都を定め、天皇を頂点とする専制的な政治体制を確立しました。		<u>天武天皇</u>	☐
4	<u>奈良県</u> には法隆寺のほか、飛鳥寺や山田寺などの初期仏教寺院が建てられ、大陸文化の影響を受けた美術が発展しました。		<u>奈良県</u>	☐
5	663年、現在の韓国付近にある白村江（はくすきのえ）という場所で、日本軍は唐と新羅の連合軍と衝突しました。		<u>白村江の戦い</u>	☐
6	釈迦三尊像に見られる「 <u>左右対称</u> 」の形は、当時の大陸の様式を忠実に受け継いだ証拠です。		<u>左右対称</u>	☐
7	<u>儒教</u> は、孔子を祖とする中国の思想で、礼儀や孝行、そして君臣関係といった秩序を何よりも重んじます。		<u>儒教</u>	☐
8	「 <u>公地公民</u> 」とは、それまで豪族たちが私有していた土地や人民を、すべて国家（天皇）の管理下に置く制度です。		<u>公地公民</u>	☐
9	推古天皇が即位すると、聖徳太子が摂政となり、馬子とともに新しい国づくりを主導しました。		<u>蘇我馬子</u>	☐
10	<u>蘇我氏</u> は飛鳥文化の中心的存在でもあり、聖徳太子と協力して国の基盤を固めました。		<u>蘇我氏</u>	☐
11	<u>法隆寺</u> は、聖徳太子によって建立された日本最古級の寺院です。		<u>法隆寺</u>	☐
12	<u>天武天皇</u> は、即位後に天皇中心の政治体制を整えました。		<u>天武天皇</u>	☐
13	飛鳥時代から大化の改新を経て目指されたのが「 <u>中央集権</u> 」です。		<u>中央集権</u>	☐
14	603年に制定された <u>冠位十二階</u> は、役人に大徳から小智まで12のランクを設け、色分けされた冠を授けることで地位を表す制度です。		<u>冠位十二階</u>	☐
15	<u>仏教</u> は神道と共存しながら急速に広まり、特に聖徳太子がその普及に努めました。		<u>仏教</u>	☐
16	607年に小野妹子らが派遣されました。		<u>遣隋使</u>	☐
17			<u>唐</u>	☐
18	672年に勃発したこの内乱は「 <u>壬申の乱</u> 」と呼ばれます。		<u>壬申の乱</u>	☐
19	「律」は今の刑法、「令」は今の行政法にあたるもので、これらを組み合わせて国を治める体制を <u>律令制度</u> といいます。		<u>律令制度</u>	☐
20	<u>遣隋使</u> は、小野妹子らによって何度か派遣されました。		<u>遣隋使</u>	☐
21	<u>飛鳥文化</u> は、法隆寺などの寺院建築や、釈迦三尊像のような仏像に見られる彫刻に特徴があります。		<u>飛鳥文化</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
- 2 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 3 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
- 4 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
- 5 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 6 中大兄皇子と中臣鎌足に倒された、飛鳥時代に権力を握り天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
- 7 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
- 8 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 9 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
- 10 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
- 11 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
- 12 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 13 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
- 14 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
- 15 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
- 16 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 17 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 18 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 19 672年に天智天皇の死後、後継をめぐる起きた内乱を何という？
- 20 663年に、百濟復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
- 21 聖徳太子や蘇我氏が中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
- 22 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	律令制度 とは、刑罰を定めた「律」と、行政や税の決まりである「令」からなる法体系のことです。	律令制度	☐
2	604年に制定されました。	十七条の憲法	☐
3	奈良県 には法隆寺のほか、飛鳥寺や山田寺などの初期仏教寺院が建てられ、大陸文化の影響を受けた美術が発展しました。	奈良県	☐
4	672年に始まったこの争いは「 壬申の乱 」と呼ばれ、地方の豪族や兵を味方につけた大海人皇子が勝利しました。	壬申の乱	☐
5	飛鳥文化 は、法隆寺などの寺院建築や、釈迦三尊像のような仏像に見られる彫刻に特徴があります。	飛鳥文化	☐
6	蘇我氏 は飛鳥文化の中心的存在でもあり、聖徳太子と協力して国の基盤を固めました。	蘇我氏	☐
7	小野妹子 は、聖徳太子の命令を受けて遣隋使として隋の都へ派遣されました。	小野妹子	☐
8	604年に聖徳太子によって制定された「 十七条の憲法 」は、役人が守るべき道徳や心構えを説いたものです。	十七条の憲法	☐
9	670年（庚午の年）に作成された「 庚午年籍 」は、日本で初めて全国規模で作成された戸籍です。	庚午年籍	☐
10	645年、中大兄皇子や中臣鎌足らは、強大な権力を持っていた蘇我入鹿を倒し、天皇中心の国づくりを目指す「 大化の改新 」を開始しました。	大化の改新	☐
11	天武天皇 は飛鳥浄御原宮に都を定め、天皇を頂点とする専制的な政治体制を確立しました。	天武天皇	☐
12	大海人皇子 は672年の壬申の乱において、地方豪族の協力を得て大友皇子を倒しました。	大海人皇子	☐
13	冠位十二階 は、役人に能力や功績に応じて12段階の位を与え、それぞれ色分けされた冠を身につけさせる制度です。	冠位十二階	☐
14	「 飛鳥文化 」は法隆寺の釈迦三尊像などに代表される、仏教中心の文化です。	飛鳥文化	☐
15	法隆寺 は奈良県生駒郡斑鳩町に位置し、7世紀初頭に聖徳太子が建立したと伝わります。	法隆寺	☐
16	聖徳太子 は、推古天皇の摂政として政治を主導しました。	聖徳太子	☐
17	仏教 は神道と共存しながら急速に広まり、特に聖徳太子がその普及に努めました。	仏教	☐
18	渡来人 たちは、土木建築、製鉄、機織り、漢字や儒教などの学問といった、当時としては極めて高度な技術や知識を日本に伝えました。	渡来人	☐
19	672年に勃発したこの内乱は「 壬申の乱 」と呼ばれます。	壬申の乱	☐
20	663年、日本は百済の遺臣とともに大軍を派遣しましたが、白村江で唐と新羅の強大な連合軍に大敗を喫しました。	白村江の戦い	☐
21	仏教文化は、聖徳太子や蘇我氏ら有力豪族によって深く信仰され、寺院の建立が活発になりました。	飛鳥文化	☐
22	政府は国防を最優先の課題とし、九州の北部に「 防人 」を配置して警備を強化しました。	防人	☐

言えなかった用語ノート

- 1 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 2 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 3 中大兄皇子と中臣鎌足に倒された、飛鳥時代に権力を握り天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
- 4 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
- 5 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 6 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 7 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
- 8 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 9 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
- 10 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 11 663年に日本軍が朝鮮半島で唐・新羅の連合軍と戦い、大敗した戦いを何という？
- 12 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 13 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 14 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
- 15 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
- 16 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
- 17 聖徳太子を中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 18 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
- 19 壬申の乱で敗れた大友皇子の父であり、大津宮へ遷都した天皇は誰？
- 20 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 21 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
- 22 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	釈迦三尊像に見られる「 <u>左右対称</u> 」の形は、当時の大陸の様式を忠実に受け継いだ証拠です。		<u>左右対称</u>	☐
2	「 <u>公地公民</u> 」とは、それまで豪族たちが私有していた土地や人民を、すべて国家（天皇）の管理下に置く制度です。		<u>公地公民</u>	☐
3	<u>蘇我氏</u> は飛鳥文化の中心的存在でもあり、聖徳太子と協力して国の基盤を固めました。		<u>蘇我氏</u>	☐
4	<u>小野妹子</u> は、聖徳太子の命令を受けて遣隋使として隋の都へ派遣されました。		<u>小野妹子</u>	☐
5	607年に小野妹子らが派遣されました。		<u>遣隋使</u>	☐
6	<u>大海人皇子</u> は672年の壬申の乱において、地方豪族の協力を得て大友皇子を倒しました。		<u>大海人皇子</u>	☐
7	<u>天武天皇</u> は、即位後に天皇中心の政治体制を整えました。		<u>天武天皇</u>	☐
8	<u>渡来人</u> は、漢字や儒教、仏教などの学問のほか、機織り、金属加工、土木技術、須恵器の製作法など、高度な知識や技術を日本にもたらしました。		<u>渡来人</u>	☐
9	<u>渡来人</u> たちは、土木建築、製鉄、機織り、漢字や儒教などの学問といった、当時としては極めて高度な技術や知識を日本に伝えました。		<u>渡来人</u>	☐
10	飛鳥時代から大化の改新を経て目指されたのが「 <u>中央集権</u> 」です。		<u>中央集権</u>	☐
11	日本は百済を助けるために軍を派遣しましたが、白村江（はくすきのえ）という場所で唐・新羅軍に完敗しました。		<u>白村江の戦い</u>	☐
12	<u>聖徳太子</u> は推古天皇の摂政として、冠位十二階や十七条の憲法を制定し、能力重視の政治や天皇を中心とする秩序を作ろうとしました。		<u>聖徳太子</u>	☐
13	603年に制定された <u>冠位十二階</u> は、役人に大徳から小智まで12のランクを設け、色分けされた冠を授けることで地位を表す制度です。		<u>冠位十二階</u>	☐
14	天智天皇が作成させた <u>戸籍</u> （庚午年籍）は、日本で初めて全国的に行われたものです。		<u>戸籍</u>	☐
15	<u>奈良県</u> には法隆寺のほか、飛鳥寺や山田寺などの初期仏教寺院が建てられ、大陸文化の影響を受けた美術が発展しました。		<u>奈良県</u>	☐
16	仏教文化は、聖徳太子や蘇我氏ら有力豪族によって深く信仰され、寺院の建立が活発になりました。		<u>飛鳥文化</u>	☐
17	<u>飛鳥文化</u> は、法隆寺などの寺院建築や、釈迦三尊像のような仏像に見られる彫刻に特徴があります。		<u>飛鳥文化</u>	☐
18	663年、日本は百済の遺臣とともに大軍を派遣しましたが、白村江で唐と新羅の強大な連合軍に大敗を喫しました。		<u>白村江の戦い</u>	☐
19	<u>天智天皇</u> は、唐や新羅の勢力に備えるために都を近江大津宮へ移し、強力な国家建設を推進しました。		<u>天智天皇</u>	☐
20	604年に制定されました。		<u>十七条の憲法</u>	☐
21	645年、中大兄皇子や中臣鎌足らは、強大な権力を持っていた蘇我入鹿を倒し、天皇中心の国づくりを目指す「 <u>大化の改新</u> 」を開始しました。		<u>大化の改新</u>	☐
22	<u>法隆寺</u> は奈良県生駒郡斑鳩町に位置し、7世紀初頭に聖徳太子が建立したと伝わります。		<u>法隆寺</u>	☐

言えなかった用語ノート